

ビーグレーンのお客様へ

春爛漫を樂むシカガ叶わがた季節から、早くも入梅に秒り変わらず日々コロナと  
共存する新たな生活のスタイルの実践は不自由さもあります。

田子と職員の身の安全も守るために、必要不可欠と心得て過ごしてあります。

ビーグレーンのお客様・皆様は如何お過ごしでしょうか。

二度は、チャリティーセールによる99万円の寄付金を賜り、皆様の温かいお気持ち。

ご厚意の御支援に厚くお礼申し上げます。

田子生活支援施設は、24時間365日体制での児童福祉施設に於て唯一、子ども  
と田親が一緒に生活できる施設もあります。子ども達も保育園や学校に通えます  
し、田親は外に出で働くことも出来ます。

DV被害者だけではなく、外国籍の方や何らかの障害を抱えておられる子ども若しくは  
田親への虐待、生活支援等々、入所理由は様々ですが、施設を利用されおられは  
れ一人ひとりの生活歴に向き合ながら、心の傷つけや自己肯定感の回復へ支援  
を繰り返しながら自信と心身の健康を取り戻し、地域で安心して生活が出来ます  
と支援させて頂ります。

田子生活支援施設は、これからのお出発のための「通過施設」スタート地点です。

皆様からの温かいお気持ちを有効に活用させて頂く、田も子も支援者と一緒に  
笑顔の絶えない日々を工夫しながら歩んで参りましたと思ります。

今回のコロナ感染予防関係での備品・消毒液などの経費負担の補填や親子で  
楽しめる「原体験」考え方、家庭菜園や家庭果樹園を施設内の庭で展開出来たら  
良いなあへと考えてあります。

今後とも皆様の御支援に応えるべく、職員一同精神にて参りますことを思っております。  
引き続きのご指導ご支援を賜ります様お願ひ申し上げます。

土木は、書面にて御れしとさせ渡さます。

有難うございました。

令和2年6月8日

施設長 成田 行子